

令和3年度第2回東広島市入札監視委員会会議概要

1 会議名

令和3年度第2回入札監視委員会

2 開催日時・場所

令和3年8月30日（月） 13:30～15:00

東広島市役所本館4階 入札室

3 出席委員

岩元委員、石垣委員、佐野委員、富田委員、神野委員

4 出席職員

総務部長、総務部次長兼検査課長、建設部維持課長、
都市部次長兼都市整備課長、都市部次長兼営繕課長、事務局員

5 会議の概要

(1) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

次の事項について、事務局から説明を行った。

ア 入札方式別発注工事の状況

イ 指名除外措置の運用状況

(2) 検証対象工事の検証について

次の検証対象工事について、入札参加資格要件、工事概要等を事務局及び施工担当課から説明を行った。

ア 令和2年度 土木施設災害復旧事業 道路災害復旧工事（田口不認定道路）

イ 令和3年度 小学校施設整備事業ほか 川上小学校グラウンド造成工事

ウ 令和3年度 公立放課後児童クラブ整備事業 河内いきいきこどもクラブ新築工事

エ 令和3年度 小学校施設整備事業 豊栄小学校プール改築工事（建築）

オ 令和3年度 図書館管理運営事業 中央図書館エレベーター（2基）更新工事

(3) その他

ア 次回委員会の開催について

令和3年度第3回委員会の開催は令和3年11月頃の予定とし、後日調整を行うことで決定した。

イ 次回の検証工事抽出委員について

抽出委員は配布した名簿の順とし、次回の抽出は富田委員が行うことで決定した。

6 発言の内容

(1) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

発言者	内容
委員	災害復旧工事がまだ残っている中で、本年8月に豪雨がありました。東広島市における被害の状況について、今後、災害復旧工事は増えるのでしょうか。
事務局	本年7月、8月の豪雨によって、公共災害、農業施設災害ともに発生しています。現在、災害復旧を行っている工事の追加措置として対応するものもありますが、別途発注するものが大半となる予定です。

(2) 検証対象工事の検証について

ア 令和2年度 土木施設災害復旧事業 道路災害復旧工事（田口不認定道路）

発言者	内容
委員	入札参加者数が最多の14者で、落札率も低く、人気の高かった工事ですが、その要因はありますか。
事務局	県道や国道から離れた場所にある市道で、一般交通への影響が非常に少なく、施工のしやすさがあったと類推されます。

イ 令和3年度 小学校施設整備事業ほか 川上小学校グラウンド造成工事

発言者	内容
委員	総合評価落札方式を導入して、入札が1者のみでしたが、総合評価の点数というのは、どのような意味を持つのでしょうか。
事務局	総合評価落札方式は、入札価格だけでなく、技術点も評価し、入札価格の高い業者が落札することもある仕組みです。 結果的に、1者だけの入札であると、競争の視点では点数による評価が反映されません。
委員	入札が1者でしたが、これは総合評価として、価格以外の条件をつけたことが原因と思いますが、色々な条件をつけなかった場合には入札は増えたと考えられますか。
事務局	入札参加の要件として、JV（共同企業体）の結成、施工実績、JVの2者とも監理技術者を求めていますでしたが、技術者不足の状況があることが、入札参加者数が少なくなった要因ではないかと考えます。
委員	5億円以上はJVを結成するとしている制度の趣旨はどういうものなのでしょうか。
事務局	金額が高く、工事規模も大きいので、2者で施工するということと、技術力のある者が代表者となり、市内業者が構成員となることによって、市内業者の技術力の向上を図ろうとするものです。

ウ 令和3年度 公立放課後児童クラブ整備事業 河内いきいきこどもクラブ新築工事

発言者	内容
委員	建築一式工事の中で、入札参加者数が最多ですが、人気のあった理由については、推認されることはありませんか。
事務局	建築工事の場合は、民間工事、時期、配置技術者の状況により、応札者が増減する場合があります。
委員	災害復旧工事で忙しい中、応札者が多かったのは、土木工事の許可を受けた業者ではなく、建築工事をメインでされている業者が多いのでしょうか。
事務局	災害復旧工事は、土木工事がメインとなります。応札者には、土木工事も建築工事もされているところがありますが、応札者の多くは、建築工事の業者です。

エ 令和3年度 小学校施設整備事業 豊栄小学校プール改築工事（建築）

発言者	内容
委員	工事期間が1年間ほどになりますが、その間の夏のプールの代替はどうされているのでしょうか。
事務局	7月末まで学校側で使用し、8月以降に工事に着手します。なお、工期末を来年6月15日にしているのは、来年のプール使用に間に合うように、工事期間を決定しているためです。

オ 令和3年度 図書館管理運営事業 中央図書館エレベーター（2基）更新工事

発言者	内容
委員	見積額末書の結果の欄に、第1回、第2回とありますが、この見方を説明してください。
事務局	予定価格が非公表の場合、予定価格を上回る見積書の提出があれば、予定価格を下回るまで、計3回見積書を提出できることとしています。
委員	3回目に不調となり、契約不成立となった場合には、他社の製品を導入することを検討されて、工事価格が高くなるという理解でよろしいでしょうか。
事務局	3回目も予定価格を下回らない場合は、設計内容の精査を行い、内容を変更して入札するか、内容を変更せずもう一度入札するかを検討します。
委員	今回のように、部品、製造、技術に汎用性がなく、他社では施工が困難な場合として、以前にごみの焼却処理場がありましたが、他に同様の性質のものがありますか。
事務局	火葬場の火葬炉の改修を行うものについても、その者でないとできない技術的な部分があり、施設を施工した会社が改修するという形を取っています。